

●公益法人Ⅲα Version 7.101、公益法人α Version 8.101

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ ATLASに伴う対応（法人税申告d bリリース）を行いました。
- ◆ 導入・更新
  - データ一括取り消し
    - ・指定した月に「送信済仕訳」のみが含まれる場合「確定仕訳」と判定して、取消できなかったのを、指定した月に「確定仕訳」が存在する場合は従来通り取消不可で、「送信済仕訳」が存在する場合には処理を継続するか確認メッセージを表示し、取消できるようにしました。
- ◆ 科目設定・残高登録
  - 科目設定／科目順変更
    - ・科目順変更画面で、科目コードの表示ができるように対応しました。
- ◆ 解像度に伴う改良を行いました。
  - “1920x1080”を超える解像度に対応しました。
    - FullHD までの制御を解像度の比率で拡大し制御します。
    - 上記改良を行ったため、「業務選択画面」の文字サイズが小さくなります。
- ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲ d b（VERSION:7.101）、公益法人 d b（VERSION:8.101）の変更点”を参照してください。

①注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

# 公益法人Ⅲ d b (VERSION:7.101)、公益法人 d b (VERSION:8.101) の変更点 法人税申告 d b リリースに伴う変更点

## I. 会社選択

- ・「法」区分を表示します。

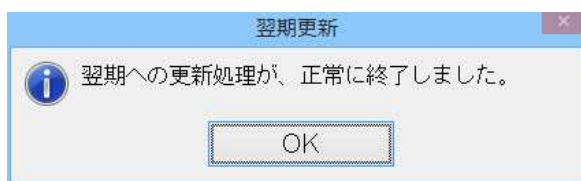
期末年月	財	消	減	法
30年03月	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
30年02月	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		▼
29年03月	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
30年03月	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
30年02月	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		▼

## 改良・修正

### I. 導入・更新

#### 1) 翌期更新

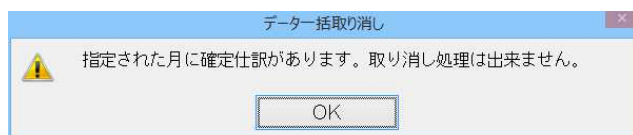
- ・更新完了後、下記のメッセージを表示しなくなっていたのを修正しました。  
更新は正常に行われています。



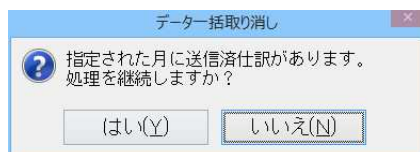
#### 2) データー括取り消し

- ・指定した月に「送信済仕訳」のみが含まれる場合も「確定仕訳」と判定して、取消できなかったのを、指定した月に「確定仕訳」が存在する場合は従来通り取消不可で、「送信済仕訳」が存在する場合には処理を継続するか確認メッセージを表示し、取消できるようにしました。

【確定仕訳がある場合】



【送信済仕訳がある場合（確定仕訳はない）】



## II. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

- ・仕訳入力で、科目を 50 音で呼び出した状態で、[F4 入力設定] の科目選択画面の「科目コード表示」を「番号表示」に切り替えると、固定科目の表示が科目コード表示のままになっていたのを修正しました。（番号表示→科目コード表示の場合も同様）
- ・「マルチウィンドを有効にする」で、過年度の「決算確定」マスターを処理している場合に、画面表示が崩れる場合があったのを修正しました。

## 2) 科目残高問い合わせ

- ・ [F6 条件設定] で、「残高一覧で合計科目を出力する」にチェックがあり、「枝番出力時に科目基準で出力する」にチェックがないときに、科目や枝番を指定し、ダブルクリックで元帳検索画面に移動すると異なる科目になる場合があったのを修正しました。

## 3) 新規会社登録・修正・削除

- ・ 「事）福利厚生費」「管）福利厚生費」の課税区分の初期値が「不課税」になっていたのを「課税」に変更しました。

※新規登録時、「I C S 標準設定」で作成した場合に「課税」になります。

既存マスターは適宜修正してください。

- ・ 至日変更で四半修正の至日に不正値が入ることがあったのを修正しました。

【例】

平成 29 年 6 月 1 日～平成 30 年 5 月 31 日の決算期間で、9 ヶ月目（2 月）の至日に「0229」と入力すると、うるう年ではないので「02.28」と正しく補正されますが、2 月の四半修正の至日には「02/29」と登録されていました。

	期	間	期	間			
1 ヶ月目	06.01	～	06.30	7 ヶ月目	12.01	～	12.31
2 ヶ月目	07.01	～	07.31	8 ヶ月目	01.01	～	01.31
3 ヶ月目	08.01	～	08.31	9 ヶ月目	02.01	～	02.28
四半修正	08/01	～	08/31	四半修正	02/01	～	02/29
4 ヶ月目	09.01	～	09.30	10 ヶ月目	03.01	～	03.31

### ☆自動修復は行われません。

※上記の状態になったマスターは、至日変更で、修正を行っても変更できません。

(OK では至日変更画面を終了できない場合がありますので、キャンセルで閉じてください。)

	期	間	期	間			
1 ヶ月目	06.01	～	06.30	7 ヶ月目	12.01	～	12.31
2 ヶ月目	07.01	～	07.31	8 ヶ月目	01.01	～	01.31
3 ヶ月目	08.01	～	08.31	9 ヶ月目	02.01	～	02.28
四半修正	08/01	～	08/31	四半修正	02.01	～	02.29
4 ヶ月目	09.01	～	09.30	10 ヶ月目	03.01	～	03.31
5 ヶ月目	10.01	～	10.31	11 ヶ月目	04.01	～	04.30
6 ヶ月目	11.01	～	11.30	12 ヶ月目	05.01	～	05.31
中間決修	11/01	～	11/30	期末決修	05/01	～	05/31

一旦締日を 20 日締めにして書込み、再度月末締めに戻すことにより正常になります。

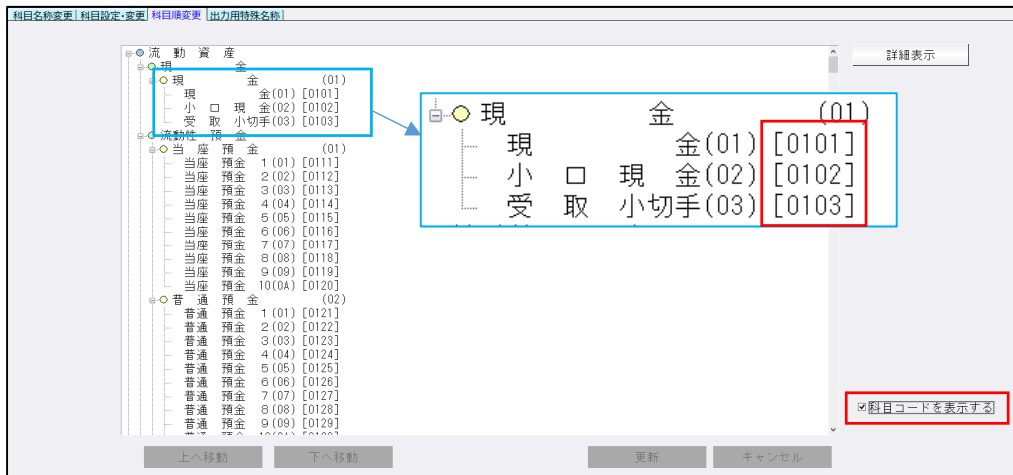
#### 4) 科目設定・残高登録

##### ①残高登録／枝番残高登録

- ・枝番残高登録で、新規枝番を入力し、Enter を押した後、摘要欄に移動するのに時間がかかっていたのを改善しました。表示順（枝番順・50 音順）切替時にも時間がかかっていました。

##### ②科目設定／科目順変更

- ・科目順変更画面で、科目コードの表示ができるように対応しました。  
“科目コードを表示する”のチェックボックスを追加しました。  
チェックを付けると（内部コード）の横に [科目コード] を表示します。



### Ⅲ. 決算

#### 1) 決算書（公益Ⅲ）

- ・個別指定で「表紙」のみ選択している場合、標準出力に切り替え、表紙と他の帳票を選択していても、表紙しか出力されていなかったのを修正しました。

#### 2) 内訳表（公益Ⅲ）

- ・「空白列を出力しない」にチェックを付けて出力すると、空白列をカットした後の列数の中央にページ番号が出力されていたのを、用紙の中央にページ番号が出力されるようにしました。

### Ⅳ. 通信・移動

#### 1) マスター&データ抽出

##### ①マスター復元

- ・クラウド共有マスターに対して復元処理を行えないようにしました。

以上